

令和元年度 2号

# 妻。(新)妻高等学校PTA新聞

2019年12月号

T881-0003 宮崎県西都市大字右松2330  
TEL.0983-43-0005/FAX.0983-43-0004



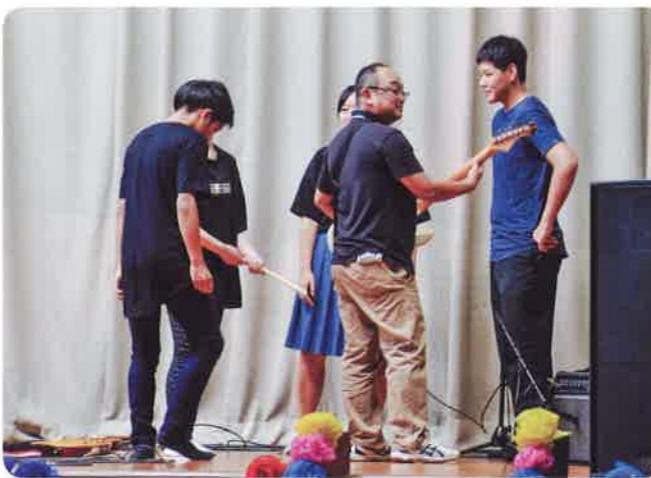
## 目次

表紙	1
ひいらぎ祭	2～3
PTA研修	4
高校駅伝大会・高校サッカー選手権	4
編集後記	4



結果は  
総合優勝 青団  
応援賞 赤団  
ダンスコンテスト 赤団  
装飾コンテスト 白団  
と切磋琢磨した激闘でした。

体育の部は、前日の雨もやみ晴天の中での開催。赤・青・白団と3団の編成で、団長・リーダーを中心として、競技・応援に盛り上りました。3年生は最後の体育祭ということで皆、気合の入った様子でした。その中、応援では、赤・青・白と3団がお互いを応援仕合いう場面も見られました。



今年のひいらぎ祭は、妻高最後の年となり、文化の部では、前年と違い初日は市民会館、2日目が学校開催、3日目に学校で体育祭という3構成で行われました。

文化の部2日目は土曜日ということもあり、多くの保護者の方も見に来られました。





## PTA研修とは？

私たちPTA役員には、PTA会長を始め、各専門委員会の役員がおり、各専門委員会の研修とPTA研修とがあります。PTA研修は、全国大会・九州大会・県大会の研修があります。今回、私が参加した全国大会と県大会のPTA研修の内容を紹介しようとおもいます。

全国PTA大会は、京都府において、「kyoから！未来を拓く～受け継ぎ、創る新たなストーリー～」をテーマに8月22日(木)23日(金)の2日間、全国から各学校のPTAと先生が約10,000人以上集まり、開催されました。記念講演では、「学校教育・家庭教育に思うこと」を演題に日本電産株式会社代表取締役会長の永守重信氏の講演を聞きました。その後、各分科会で各グループに分かれてのディ

集まり、開催されました。記念講演では、「学校教育・家庭教育に思うこと」を演題に日本電産株式会社代表取締役会長の永守重信氏の講演を聞きました。その後、各分科会で各グループに分かれてのディ

スカッションや問題に応じて話し合いを行ない結果や、現在の状況の話し合いがありました。

他県の人たちと話すなかで、子育ての同じ悩みに苦労していることが分かりました。

県のPTA研修は、小林市であり、ためになる講演が聞けました。

私が選択した分科会は、「あなたが笑えれば子供が笑う／子供と一緒に楽しみ感動する人生」を演題に相良照代氏の講演でした。相良氏は自らコスプレしての講演で、笑うことによって女性では、顔の小シワが取れます。と言いながら、笑うことによって愚痴、不満など言わなくなり考えることが前向きになる。何よりもその人自身が明るくなるし、やる気がみなぎってくる。家族が明るくなる。と言わせておりました。

全国・県の講演を聞きましたが、講演内容の結果は、子供とコミュニケーションを取りなさいということができます。この時代、携帯で色々なことができます。会話をせずSNSなどで要件を終わらせるのではなく、お互いの目を見て会話をしないとの事でした。



秋に開催される県高校駅伝大会と高校サッカー選手権があり、本校からも陸上部とサッカー部が参加しました。

サッカー部、陸上部、惜しい結果で終わりましたが、高校駅伝では野球部・ボート部・吹奏楽部が応援してくれました。また今年ラストイヤーとなる西都商業高校の分までがんばって走ってくれました。



令和元年度 第98回全国高等学校サッカー選手権宮崎県大会 勝ち上がり表

